

平成22年度2月補正予算の概要について (追加提案分)

平成23年3月11日
(単位：千円)

一 予算規模

1 一般会計

補正額	666,328
-----	---------

補正後の規模	666,357,870
--------	-------------

前年度2月追加補正後予算との対比	13,545,305 (2.0%減)
------------------	-----------------------

2 特別会計

中小企業設備導入助成資金特別会計	69,068
------------------	--------

工業団地開発事業特別会計	30,492
--------------	--------

市町村振興資金特別会計	39,500
-------------	--------

二 補正予算の内容

今回の追加補正予算は、雪害対策等に係る事業及び国の補正予算による事業のほか、実績見込みによる事業費の増減等について計上した。

1 歳入

区 分	補 正 額	主 な 内 容
特定財源	558,766	
国庫支出金	1,205,591	住民生活に光をそそぐ交付金 782 百万円、 きめ細かな交付金 601 百万円、危険校舎等改築費補助金 114 百万円、 災害復旧費補助金 245 百万円
繰入金	37,919	介護施設整備等臨時対策基金 88 百万円、産業廃棄物対策基金 9 百万円、地球温暖化防止等臨時対策基金 7 百万円、 子育て支援等臨時対策基金 69 百万円
諸収入	378,568	県単機械類貸与事業貸付金 216 百万円、企業立地・導入促進資金貸 付事業 167 百万円
県債	230,300	高等学校整備事業費 126 百万円、 地方道路等整備事業費 62 百万円
その他	38	財産収入 1.7 百万円、分担金及び負担金 0.2 百万円、使用料及び 手数料 1.8 百万円
一般財源	107,562	地方交付税 745 百万円、繰入金 30 百万円、諸収入 18 百万円、 財産収入 11 百万円、寄附金 10 百万円、地方譲与税 707 百万円
計	666,328	

2 歳出

区 分	補 正 額	主 な 内 容
雪害対策等に 係る事業	1,074,049	雪害復旧支援対策事業 836 百万円、道路等除雪費 227 百万円、 緊急雇用創出臨時対策基金事業費補助事業 11 百万円
国の補正予算 による事業	782,273	住民生活に光をそそぐ交付金活用事業 782 百万円
事業費の実績 見込み等	1,189,994	県単機械類貸与事業貸付金 216 百万円、団体営農業用施設災害復旧 事業 192 百万円、人件費 175 百万円、企業立地・導入促進資金貸 付事業 167 百万円、企業立地促進事業 102 百万円、小規模介護施 設等整備促進臨時対策事業 88 百万円、市町村振興資金特別会計繰出 金 73 百万円、団体営農地災害復旧事業 39 百万円、農地流動化総 合対策事業 24 百万円、児童福祉諸費 83 百万円
計	666,328	

雪害対策等に係る事業

㊦雪害復旧支援対策事業

836,325

大雪により被害を受けた農業生産施設や果樹園の復旧に要する経費に対して助成する。

農業施設復旧対策事業

643,711 千円

・補助対象 大雪により倒壊、破損したパイプハウス、ガラスハウス、畜舎等の復旧経費

・実施主体 市町村

・補助率 1/2

樹園地再生対策事業

192,614 千円

・補助対象 大雪により被害を受けた樹園地における補植・改植、被害樹の補修再生及び果樹棚等の復旧経費

・実施主体 市町村

・補助率 1/2

緊急雇用創出臨時対策基金事業費補助事業

10,724

大雪による被害等への対策として直接雇用を行う市町村に対して助成する。

・実施主体 市町村

・補助率 10/10

・雇用者数 35人

道路等除雪費

227,000

大雪により予算不足が見込まれる道路等除雪費を増額する。

道 路 200,000 千円

空 港 27,000 千円

国の補正予算による事業

【住民生活に光をそそぐ交付金の活用】

追加配分された交付金を活用して、自殺対策の強化、児童虐待の防止、消費相談体制の強化等を行うための基金の積み増し等を行う。

区 分	事業費	事業内容
地域自殺対策緊急強化臨時対策基金積立金	127,706	自殺対策の強化を目的とした事業を行うための基金を積み増す。
児童虐待防止等臨時対策基金積立金	25,000	児童虐待の防止等の対策を行うための基金を積み増す。
消費生活相談臨時対策基金積立金	10,745	消費相談体制の強化を目的とした事業を行うための基金を積み増す。
県立図書館図書資料充実事業	21,787	県立図書館の図書資料の充実を図るとともに、市町村及び学校図書館への貸出を行う。
犯罪被害者対策推進事業	2,258	犯罪被害者支援に関するフォーラム、広報啓発等を行う。
学力向上推進事業	7,588	キャラバンカーの整備、支援員の配置等により、児童生徒の科学的な考え方等を養う講座を巡回開催する。
公立大学法人秋田県立大学施設設備費	420,683	研究機器の更新等を行う。
健康環境センター施設設備費	1,944	検査機器の更新等を行う。

農林水産技術センター施設設備費	77,412	研究施設及び設備の整備を行う。
金属鉱業研修技術センター施設設備費	87,150	貴金属やレアメタル等が含まれるリサイクル原料等の成分分析装置の更新を行う。
計	782,273	

【きめ細かな交付金の活用】

追加配分された交付金を予算計上済の事業の財源に充当する。(600,567千円)

- ・充当事業 企業立地促進事業(企業の設備投資に対する支援。514,054千円)
- 県単独公共事業(道路の改築及び補修。86,513千円)

その他

⑨高病原性鳥インフルエンザ緊急防疫対策事業

7,970

高病原性鳥インフルエンザの国内発生を踏まえ、県内の防疫体制の強化を図る。

- ・事業内容 県内全ての養鶏場を対象に消毒薬及び防鳥ネット・金網を配布する。(約160戸、約270万羽)